

千里ミニ事典

(1) 千里丘陵の歴史

【マチカネワニとアケボノゾウ】

・千里丘陵は数十万年前の地殻変動によって隆起してできた丘陵地です。隆起する前には体長8mほどのマチカネワニやアケボノゾウと呼ばれる小型のゾウが生息していました。千里ニュータウンの西側の待兼山(大阪大学豊中キャンパス)からはマチカネワニの化石が、佐竹台からはアケボノゾウの化石が発見されています。

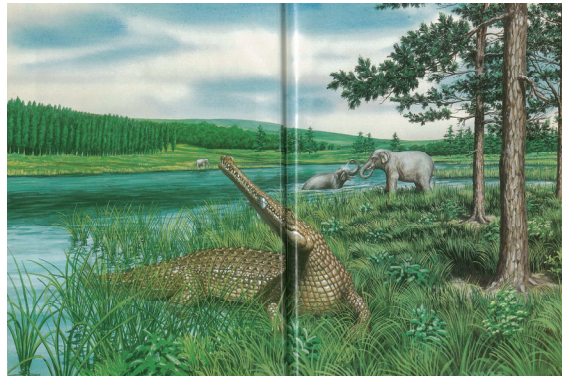


図-2 マチカネワニがいたところの千里丘陵の様子

【豊中市北部の須恵器窯跡群】

・新千里南町の千里緑地内にある島熊山窯跡(登り窯跡)は、桜井谷窯跡群の一部です。豊中市北部では、古墳時代中期から奈良時代にかけての須恵器の遺跡が数多く発見されています。千里川上流域に分布する桜井谷窯跡群は、泉北丘陵一帯の日本最大規模の窯跡群に次ぐもので、桜井谷窯跡群の須恵器生産には中央政権が深くかかわっていたようです。

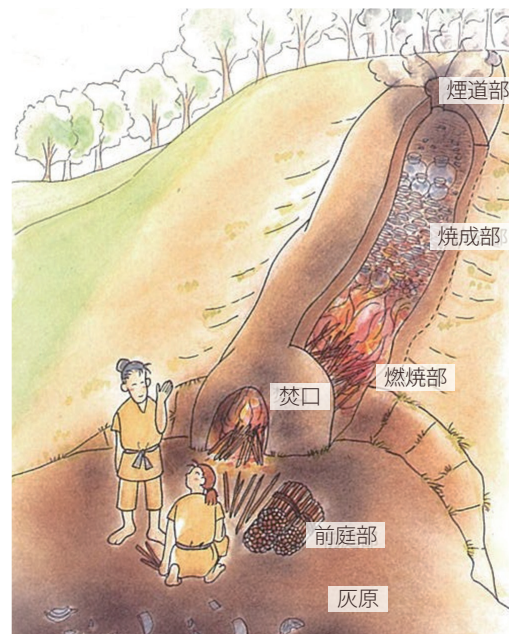


図-3 須恵器窯の復元イラスト

【勝尾寺街道】

・勝尾寺参詣などでにぎわった道です。岡上(おかかみ)の町3丁目の能勢街道との合流地点を起点とします。上野東で旧箕面街道と交差し、ここに東西南北行を案内する道標があります。さらに熊野田(くまのだ)・上新田へと進み、ここで山田道と分岐します。この先、勝尾寺街道は千里へと向かいますが、住宅化や新しい道が整備されたことにより、旧街道はわからなくなっています。



豊中市域の街道図

(2) ニュータウンの計画理論

【田園都市】

・都市と田園の良さをあわせ持つ「田園都市」を提唱したのが、イギリス人のエベネザー・ハワード(1850年~1928年)。著書「明日の田園都市」(1898年)にその考えをまとめ、ロンドン郊外の田園都市「レッチワース」と「ウエルウイン」の計画にも参画。これらの田園都市はニュータウンの起源ともいえます。



レッチワースの住宅地

【ラドバーン方式】

・アメリカ・ニュージャージー州のラドバーン(1929年から建設)は、近隣住区理論を取り入れた代表的な郊外住宅地です。ラドバーンでは、歩行者の道と車の道を分ける歩車分離方式で住宅地が計画されました。住宅地内の道路をクルドサック(袋小路)とし、住宅地の内側に公園や運動場、小学校などを配置して歩行者路で結びました。このような歩車分離の手法は、「ラドバーン方式」として世界のニュータウン計画に取り入れられました。



ラドバーンの配置図

【近隣住区理論】

・ニュータウン計画を支える「近隣住区理論」は、アメリカ人のクラレンス・A・ペリー(1872年~1944年)が提唱しました。近隣住区の原則は次の6つです。①住区の規模は1小学校区とする。②住区の周りは通過交通のための幹線道路で囲む。③小公園とレクリエーションスペースを体系づけて配置する。④小学校や公共施設は住区の中央か公共広場の周りにまとめる。⑤商店街は幹線道路の交差点沿いか隣の住区の商店街と向かい合わせになる位置に設ける。⑥住区内は通過交通を防ぐような道路網とする。

(3) 集合住宅の住棟型

【ポイント型住棟】

・上から見ると正方形やY字型、T字型をしている住棟のことを指します。建物が横長ではなく塔型をしているので、団地の屋外景観に開放性を持たせたり、シンボリックな景観を生み出す場合に用いられます。なお、一般的に見られる横長の住棟は、板状住棟と呼ばれます。



UR新千里西町団地



UR千里竹見台団地

もっと知りたい千里!コーナー

郷土資料室(豊中市教育委員会)

豊中市新千里東町3-1 市立東丘小学校敷地内

◆北大阪急行千里中央駅北改札口から東約700m



郷土資料室では、近年の発掘調査の出土資料や、民俗資料・古文書類の整理・調査・研究などをおこなっており、その様子を見学いただくことが可能です。また、実物の考古資料が時代順に展示され、模型やイラスト、参考図書などで豊中の歴史を楽しく学ぶ部屋もあります。

見学についてはお問い合わせください。

時 月~金 9時~17時
問 豊中市教育委員会 社会教育課
☎ 06-6858-2581

もっと知りたい千里!コーナー

千里ニュータウン情報館

吹田市津雲台1-2-1 千里ニュータウンプラザ 2階

◆阪急南千里駅すぐ



千里ニュータウン情報館では、千里ニュータウンのまちづくりの歴史や住民の生活文化に関する映像や地域新聞、写真、書籍等の資料を展示し、情報発信しています。市民や研究者、学生など多くの方が互いに交流し、連携するきっかけづくりとしてサロンなどを開催しています。

見学についてはお問い合わせください。

時 火~日曜日 9時~17時30分
※月曜日(祝日の場合は翌日)と12月29日~1月3日は休館
問 吹田市立千里ニュータウン情報館
☎ 06-6155-3933